

平成 26 年度 事業 計画 書

① 学術講演会等の開催（公益目的事業 1）

- ・平成 26 年度通常総会を下記のとおり行う。

日 時 平成 26 年 5 月 15 日
場 所 タワーホール船堀（東京都江戸川区） 参加予定者数 約 1,000 名
議 案 平成 25 年度事業報告および同決算報告
名誉会員の推挙

- ・第 107 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行う。

開催日 平成 26 年 5 月 15 日、16 日
場 所 タワーホール船堀（東京都江戸川区） 参加予定者数 約 700 名
内 容 一般講演 題
受賞者講演 3 題（学会賞 1、学術貢献賞 1、奨励賞 1）
特別講演 2 題
シンポジウム 1 テーマ 4 題

- ・第 108 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行う。

開催日 平成 26 年 12 月 4 日、5 日
場 所 金沢歌劇座（金沢市） 参加予定者数 約 500 名

- ・平成 26 年度の厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究）シンポジウムを下記のとおり行う。

[テーマ：未定]

開催日 未定
場 所 未定

- ・公開講演会を下記のとおり行う。

[テーマ：未定]

開催日 未定
場 所 未定

- ・第 17 回特別シンポジウムを下記のとおり行う。

[テーマ：未定]

開催日 未定
場 所 未定

- ・日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会主催

「ifia JAPAN 2014 食の安全・科学フォーラム 第 13 回セミナー&国際シンポジウム」
を下記のとおり行う。

日 時 平成 26 年 5 月 21 日
場 所 東京ビッグサイト
内 容 第一部 食品・食品添加物規格の国際整合性
第二部 食品微生物規格と検査のハーモナイゼーション
第三部 各国の食品安全事情

- ・「食品衛生研究者育成プログラム」

第 2 回食品衛生研究者育成基礎セミナー

開催日 未定
場 所 未定

② 学会誌等の発行（公益目的事業 2）

・学会誌等を下記のとおり発行する。

食品衛生学雑誌（6冊）	第 55 巻 2 号～6 号	発行部数	2,250 部
	第 56 巻 1 号	発行部数	2,400 部
第 107 回学術講演会要旨集		発行部数	1,000 部
第 108 回学術講演会要旨集		発行部数	1,000 部

③ 研究業績に対する表彰（公益目的事業 3）

・平成 26 年度日本食品衛生学会賞等授賞式を下記のとおり行う。

「学会賞受賞候補者」

堀江正一（大妻女子大学）

「畜水産食品中の動物用医薬品及びその代謝物の残留分析法に関する研究」

「学術貢献賞受賞候補者」

藤田和弘（（一財）日本食品分析センター）

「蜂産品等の食品中に残留する抗生物質分析法の開発と信頼性確保に関する研究」

「奨励賞受賞候補者」

鍋師裕美（国立医薬品食品衛生研究所）

「食品中の放射性セシウムに関する研究」

④ 若手研究者育成事業（公益目的事業 4）

・平成 26 年度厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究事業）の若手研究者育成事業の公募に応募し採用された場合、補助事業者として若手研究者を採用する。